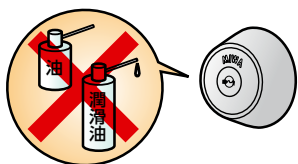


錠前のお手入れのお願い

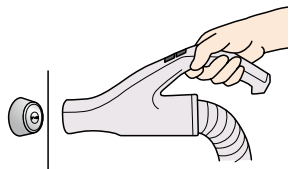
錠前をより永く安全にご使用いただくために、半年に1回を目安に定期的なお手入れをお勧めいたします。

シリンダー・鍵(キー)のお手入れのお願い

- 錠穴に市販の合成潤滑剤等を注油しないでください。油が埃を呼び動きを悪くします。

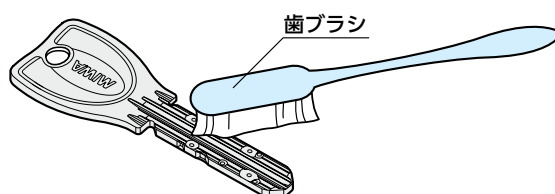


- 錠穴のゴミやホコリは、パソコンのキーボード用のエアダスター等を使用して吹き出してください。掃除機で吸い出す方法もあります。



- 鍵は湿気をおびると比較的短時間で変色することがあります。鍵を保管する際は湿気のない乾燥したところで保管してください。やむをえず湿気の高いところで保管する場合には、週に一回程度、乾いた布で拭く等のお手入れをお願い致します。

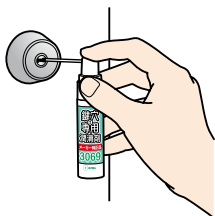
- 鍵が汚れた場合は、歯ブラシ等で刻み部分や溝の汚れを掻き出してください。特にディンプルキーは、穴の底に汚れがたまりやすいため、定期的な清掃をお勧めします。清掃の際、酸やアルカリ・塩素等の化学薬品等で洗浄しないでください。



錠穴の抜き差しがスムーズでない、または重いときは下記のお手入れを行ってください。

◇専用の錠前潤滑剤を使用する場合

- ①U9, PR, LB シリンダー等は錠前専用の潤滑剤「スプレー 3069」、**JNシリンダーのみ「カバクリーナー」を適量ご使用ください。**その後で鍵を錠穴に挿入して数回抜き差しをしてください。鍵の抜き差しがスムーズになります。



- ②鍵の抜き差しがスムーズになりましたら、鍵に付着している潤滑剤を布等で拭き取ってください。付着したまま使用されると、衣服等を汚す場合があります。



スプレー 3069
(U9, PR, LBシリンダー用)

スプレー-3069L : 480ml
スプレー-3069 : 70ml
スプレー-3069S : 12ml



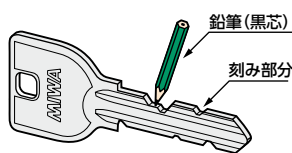
カバクリーナー
(JNシリンダー用)

カバクリーナー-L2 : 200ml
カバクリーナー-S2 : 13ml

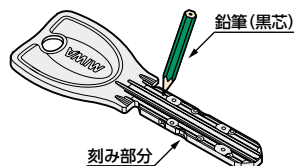
◇鉛筆の黒芯を使用する場合

- ①鍵のすべての刻み部分を鉛筆(先端の黒芯)でなぞるように黒く塗り、その鍵を錠穴に挿入して数回抜き差しをしてください。鍵の抜き差しがスムーズになります。
- ②鍵の抜き差しがスムーズになりましたら、鍵に付着している黒い粉を布等で拭き取ってください。付着したまま使用されると、衣服等を汚す場合があります。

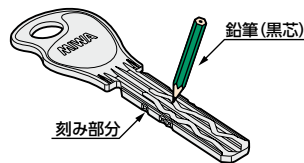
U9



PR, JN等(ディンプルキー)



LB(ダブルインライン+ディンプルキー)



錠前の表面材は主にステンレス、アルミニウム、黄銅などですが、錆びにくいと言われるステンレスといえども、煤煙や塵、埃、泥などの汚れをつけたまま放置致しますと、化学的・電気化学的反応で表面が浸食され錆びます。特に黄銅は容易に酸化され黒変しますので表面に保護膜が塗られており、それが変色を防いでいますが、表面を傷つけたり、汚れをつけたまま放置しますと、変色します。錠前をいつまでも美しくお使いいただくためには、定期的なお手入れが肝心です。やわらかい布で、汚れに応じて次のようなお手入れを行ってください。

汚れの程度によるお手入れの方法

- 水では落ちにくい汚れのお手入れ ①②③ を行ってください。
 風雨がかかった後のお手入れ ②③ を行ってください。
 軽い汚れのお手入れ (定期的な掃除) ③ を行ってください。

① 中性洗剤を含ませた布で水拭き。

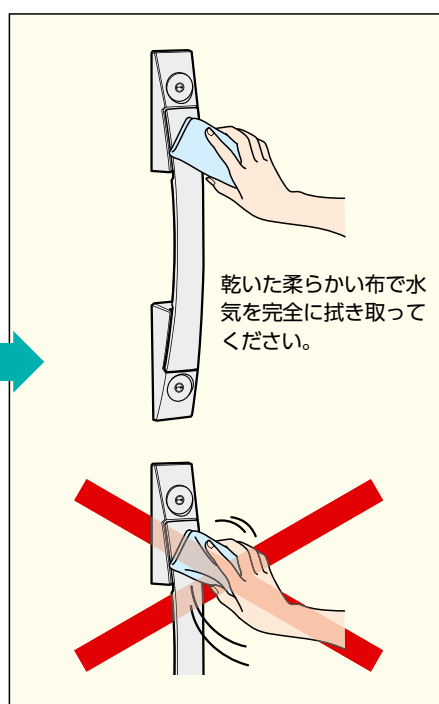


薬品や硬いブラシ・タワシ等は使用しないでください。

② 水拭き。



③ 乾いた布で乾拭き。

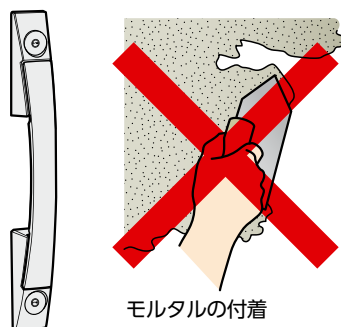
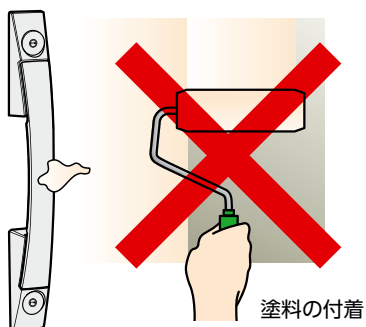


ゴシゴシと強くこすらないでください。

錠前のお手入れのお願い

工事店様へ 錠前の養生とお手入れのお願い

工事中に錠前の表面に傷をつけたり、塗料、モルタルなどを付着させますと、製品が腐食・変色します。工事中の取り扱いと手入れを上手に行ない、お客様へ美しい状態でお引渡しください。



【工事中の養生例】

ビニールフィルムや梱包内在を利用して錠前を覆う。

そして紙テープ等で止める。

養生前のお手入れは上記のお手入れの方法に従って行ってください。